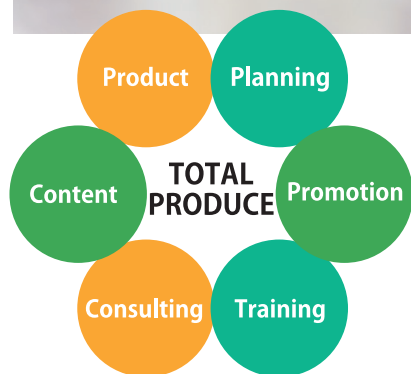




共同研究・ 開発コンサルティング

大学や研究所との製品開発や共同研究を計画的に進めるため業務をサポートいたします。先生方との連絡、セミナー運営など多岐に渡る関連業務をサポートし、研究・開発の成果につなげます。



実例のご紹介

① ヒアリング

クライアント様と共同研究、開発をおこなう大学や研究所の先生方と方向性を確認。研究成果の論文、学会発表等に向けて研究費、スケジュールなどを確認。

② 進捗確認

研究途中のディスカッション、方向性の見直しなど同席させていただき、進捗を報告書にまとめました。研究内容によってはスケジュールの見直しや方向性の変更が必要なため、全体の企画や目的を見据えながら、計画を随時見直しました。

③ 研究成果の発表

学会にてセミナー開催。クライアント様の製品に関するエビデンスが含まれる、研究成果を発表いただき、当日の集客PR～セミナー運営サポートまでをおこないました。

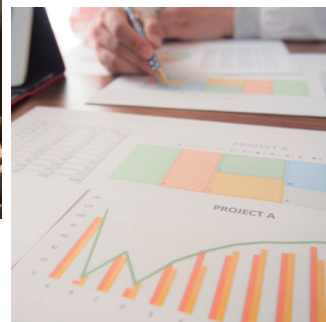
④ エビデンスの活用提案

継続的に進捗確認をおこないながら、製品のPRや営業に活用すべく製品プロモーションチームにも情報を共有。製品の強みをより具体的に伝えることができました。



納品物

- ・打ち合わせ立ち会い、ディスカッション報告書
- ・ディレクション（スケジュール進行管理）
- ・セミナー運営サポート



クライアント様の声

医学系のマナーや先生へのお伺いなど、細かな部分をフォローいただき先生との関係も良好に進めることができました。エビデンスをどのように製品プロモーションに活用できるかという観点で、ディスカッションに参加いただいたので、効率の良い製品開発につなげることができました。



担当スタッフ

- ・コンサルタント（医学系秘書経験者等）